

平成16年12月 検定試験

〔No.08〕 エンジンECUの空燃比(燃料噴射量)制御に関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) ガソリン・エンジンの噴射時間(インジェクタ駆動時間)は、各気筒の吸入空気量に対して定まる基本噴射量に、吸入空気温度やエンジン冷却水温度などの状態に応じて定まる補正を加えた時間である。
- (2) エンジンが冷間時アイドル回転速度状態の場合は、 O_2 センサからの信号に基づいて水温センサとバキューム・センサからの信号による補正を加えて空燃比を制御する。
- (3) エンジンが温間時アイドル回転速度状態の場合は、 O_2 センサからの信号に基づいて空燃比を理論空燃比付近の非常に狭い範囲に制御する。
- (4) 通常走行時には、一時的な(過渡的な)状況を補正するモードがあり、加速リッチ(増量)補正、減速リーン(減量)補正、減速時フューエル・カットがある。